

令和 6 年 7 月 25 日

盛岡農業改良普及センター

記述者 佐々木 利枝

ほ場マップを中心とした生産・工程管理の基礎を学習 —生産管理支援システム研修会（入門編）を開催—

盛岡農業改良普及センターは、盛岡地方農業農村振興協議会事業の一環として、管内の経営体における、効率的・効果的な生産管理の実践支援を目的に、ほ場マップをベースに、各種情報を紐づけて管理することができる「生産管理支援システム」に関する研修会を開催しました。

始めに、生産管理の重要性やシステムの生産管理支援システム導入・活用のポイントについて、当普及センターから説明しました。その後、主要なシステムである「Z-GIS・xarvio®」及び「KSAS」の特徴や活用事例について、サービス提供主体である全国農業協同連合会及び（株）クボタよりそれぞれ紹介していただきました。

本研修会には、集落営農組織や関係機関など 54 名が参加しました。受講者からは、各システムの具体的な機能や利活用方法等について多くの質問が寄せられるとともに、システムを活用し、生産・作業管理体制を改善していきたいという意見が多数あがるなど、システムの利活用による生産管理の改善に向けた関心の高さが伺えました。

普及センターとしては、今後、システムの利活用に向けた支援を行っていきます。



生産管理支援システムに多くの関心が寄せられました。